学認 Survey システム

IdP 管理者向け設定マニュアル

【2026 年版】

2026 年 8 月 1 日

国立情報学研究所

IdP 設定情報

学認 Survey システム（survey.gakunin.nii.ac.jp）は、機関管理者機能などのユーザ管理を「**学認クラウドゲートウェイサービス**」（cg.gakunin.jp）を通じて行っています。所属機関 IdP から送信された属性は、まず学認クラウドゲートウェイサービスが受け取り、学認 Survey システムはそれを利用してユーザ管理を行います。

このため、所属機関 IdP における**属性の送信先（SP）は「学認クラウドゲートウェイサービス」のみ**です。学認 Survey システムを送信先とする個別の設定を IdP 側に追加する必要はありません。

本マニュアルでは、まず「1.」で必要な属性を示したうえで、「2.」でその具体的な設定例を示します。

1.必要とする属性

学認クラウドゲートウェイサービスへ送信する必要がある属性は以下のとおりです。

属性名	要否	用途
eduPersonPrincipalName	必須	利用者を一意に識別するために使用します
jao または jaOrganizationName	任意	ユーザ情報の「所属（日）」の初期値（テンプレート版により属性名が異なります。下記「2. 注意事項」を参照）
o または organizationName	任意	ユーザ情報の「所属（英）」の初期値（テンプレート版により属性名が異なります。下記「2. 注意事項」を参照）
jaDisplayName	任意	ユーザ情報の「氏名（日）」の初期値
displayName	任意	ユーザ情報の「氏名（英）」の初期値

mail	任意	ユーザ情報の「メールアドレス」の初期値

eduPersonPrincipalName 以外の属性の要否や、その他の属性情報の詳細については、以下のページをご参照ください。

- 学認クラウドゲートウェイサービス連携のための情報:
  https://nii-auth.atlassian.net/wiki/spaces/gakuninmappublic/pages/44532011

2. Shibboleth IdP での設定例

上記「1.」の属性を送信するための具体的な設定例です。IdP 管理者に実施いただく設定はこれ 1 つです。attribute-filter.xml に以下を追加してください。
（Shibboleth IdP ver 3.2 以上）

- **送信先 SP（Requester）**: https://cg.gakunin.jp/shibboleth-sp

```
<!-- 学認 Survey システム(survey.gakunin.nii.ac.jp)向け設定 -->
<!-- 属性の送信先(Requester)は学認クラウドゲートウェイサービス(cg.gakunin.jp) -->
<AttributeFilterPolicy id="releaseAttributesToQestionnairSP">
  <PolicyRequirementRule xsi:type="Requester"
    value="https://cg.gakunin.jp/shibboleth-sp" />
  <AttributeRule attributeID="eduPersonPrincipalName">
    <PermitValueRule xsi:type="ANY" />
  </AttributeRule>

  <!-- 所属機関名: テンプレート版により jao か jaOrganizationName、o か organizationName のどちらかを残す（下記「注意事項」参照） -->
  <AttributeRule attributeID="jao">
    <PermitValueRule xsi:type="ANY" />
  </AttributeRule>
  <AttributeRule attributeID="jaOrganizationName">
    <PermitValueRule xsi:type="ANY" />
```

```
    </AttributeRule>

    <AttributeRule attributeID="o">
      <PermitValueRule xsi:type="ANY" />
    </AttributeRule>
    <AttributeRule attributeID="organizationName">
      <PermitValueRule xsi:type="ANY" />
    </AttributeRule>

    <AttributeRule attributeID="jaDisplayName">
      <PermitValueRule xsi:type="ANY" />
    </AttributeRule>
    <AttributeRule attributeID="displayName">
      <PermitValueRule xsi:type="ANY" />
    </AttributeRule>
    <AttributeRule attributeID="mail">
      <PermitValueRule xsi:type="ANY" />
    </AttributeRule>
  </AttributeFilterPolicy>
```

補足: <!-- ... --> はコメントです。この設定ブロックは学認 Survey システムを利用するためのものであることを示す目印であり、属性の実際の送信先は Requester に指定した学認クラウドゲートウェイサービス（cg.gakunin.jp）です。

注意事項

- **利用申請は不要** 上記属性を送信するために、学認クラウドゲートウェイサービスへの利用申請を行っていただく必要はありません。
- **学認テンプレート v4 / v3 の違い（jao と jaOrganizationName 、o と organizationName）** 本設定例は学認テンプレート v4 および v3 の両対応です。お使いの attribute-resolver.xml の定義に合わせて、attributeID="jao" もしくは attributeID="jaOrganizationName"、attributeID="o" もしくは attributeID="organizationName"の**必要なほうだけを残して**ください。定義の確認方法は下記をご参照ください。

    - https://nii-auth.atlassian.net/wiki/spaces/GakuNinShibInstall/pages/44401793
- **attributeID の大文字・小文字** attributeID に設定すべき値は機関ごとに異なる可能性があります。attribute-resolver.xml で定義されている id を確認し、**大文字・小文字の差異も含めて**一致させてください。